

令和4年度

2号

# トトモニ

しおじり協働通信  
令和4年度

ご自由にお持ちください

TAKE  
FREE

2号

しおじり協働通信トトモニ

令和4年度 第2号

TAKE  
FREE



特集 「あの人とともに」

## 塩尻移住ラボ

その人らしく暮らせるように

しおじりまちづくりフェスティバル2022

市民のみなさんへ お知らせ

## しおじりまちづくりフェスティバル2022 ご案内

市民活動団体の情報発信と交流の場として開催する「しおじりまちづくりフェスティバル」。

各団体の楽しい催しを体験しながら、気軽にまちづくりに参加するきっかけにしてください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場を限定して、対策をとりながら開催します。



日時：11月19日(土) 午前10時から午後3時まで

会場：市民交流センター3階

※新型コロナウイルス感染症の対策のため、必ず、えんぱーく3階にあるフェスティバル会場入口からご入場いただき、受付を済ませるようにしてください。ご協力をよろしくお願いいたします。

※当日の検温、マスクの着用にもご協力ください。

手作り商品  
雑貨の販売

DVD上映

おもちゃ広場

自然物で  
簡単工作

工作キット  
販売

天然石などで  
ストラップづくり

紙芝居上演

多言語で  
あそびみよう

環境と健康  
物販

有料のブースも  
あります。



### まちづくりパネル展示

主に塩尻市内でまちづくりにかかわる約20団体の活動の様子を紹介したパネル展示を行います。ぜひご覧ください。

10月24日～11月6日 えんてらす1階 および  
広丘駅改札前コンコース2階

11月7日～11月18日 えんぱーく1階 および、  
ウイングロード1階

主催：塩尻市市民交流センター 企画運営：特定非営利活動法人えんのわ

※新型コロナウイルス感染症の影響により、内容を変更または中止する場合があります。

本誌に関する  
お問合せ先

発行 塩尻市市民交流センター 市民活動支援係

〒399-0736 塩尻市大門一番町12-2 TEL:0263-53-3350 (内線4221)

E-mail:collabo@city.shiojiri.lg.jp http://enpark.info/

編集 特定非営利活動法人 えんのわ

〒399-0736 塩尻市大門一番町12-2 TEL/FAX:0263-54-3320

E-mail:ennowa@hotmail.co.jp http://ennowa.naganoblog.jp/

その人らしく暮らせるように

## 塩尻移住ラボ

「着るものや食べるものを選ぶのと同じように、住む場所ももっと気軽に選べるようになれば」と語るのは、塩尻移住ラボの近藤沙紀さんです。

近藤さん自身、今から2年ほど前に、奈良県から塩尻市に移住してきたそうです。地域おこし協力隊として働く他、しおじり街元気カンパニーや、長野県観光機構の仕事など、様々な組織や人と関わりながら暮らしています。木曾平沢にある宿泊施設「日々別荘」の管理運営にも携わっていて、奈良井や木曾平沢を観光しに来る人だけではなく、そこで暮らしてみたいという人も関わるようになりました。「木曾平沢の魅力は、日常の中にあります。山菜や野菜などの食べ物や、自然の移り変わりなど、季節ごとの変化を身近に感

もサポートメンバーがいるので、メンバーそれぞれの視点から街を案内することができるのが強みになっています。また、市内各地にあるつながりを活かし、木曾平沢以外の地域への移住促進も行っています。この9月には、県外から数回にわたり滞在を体験した人の移住が決まりました。

「塩尻はいろんなものがちよつと良い街だと感じています。交通の便が良く、東京にも名古屋にも

いることができる。観光でその日だけ来るのではなく、何日か暮らすことで魅力を感じて欲しい」と、3〜7日間の滞在を通して、この地域の魅力を体感してもらうプログラムを実施しています。

希望者に宿泊先を提案するだけではなく、相談を重ねることで、希望者のニーズを把握し、それに合った滞在プランを提案する。時には一緒に地域のキーマンに会いに行ったり、移住後の仕事先にな



出やすいですし、普段の買い物に困ることもない。そのうえ、えんぱーくやスナバのような施設があるため、若い世代が何か新しいことをしたいと思えば応援してもらうことができます。そして、自然が豊か。いろんな選択肢がある魅力的な地域です」と塩尻への思いを語ってくれました。移住というと、とても大変なことで、やるかやらないかという二者択一イメージが強いですが、実際はそうでは



る可能性のある企業を訪問したりすることもあるそうです。こうした一連のサポートが塩尻移住ラボの主な活動になります。

福岡県から来た大学生には、木曾平沢の街を案内した他、滞在期間中に開催していたマルシェに参加して、スタッフとして関わってみたり、道の駅で職員に話を聞いたりして約5日間過ごしたそうです。近藤さんだけではなく、他に

ないのだそうです。

自分がどう生きたいのか、どう暮らしたいのかを改めて考えてみて、その理想の暮らしのために住む場所を変えることを検討しても良いのではないかと近藤さん。その受け皿として、塩尻市は魅力的な場所だと市民が再認識して、市内の各地域でも、今ある魅力や空き家を活用しながら、移住者の受け入れをしてみたいかがでしうか。



### お気軽にご連絡ください

まわりに移住を検討している人がいる方や、他地域からの移住の受け入れについて相談したい方など、お気軽にご相談ください。

ご連絡は代表の近藤沙紀さんまで

✉ [s.ijulab2022@gmail.com](mailto:s.ijulab2022@gmail.com)

### NPOや市民活動の無料相談会を開催します!!

「あんなことしたい!」「何かできることあるかな?」「そもそも、市民活動とかNPOって何?」という方、ご相談ください。また、実際に活動をされている方の「人が足りない」「チラシやSNSのこと教えて」などの困りごとにもご相談ください。NPO法人えんのわのメンバーが、あなたのお話をうかがいます。

- 場所：市民交流センター 2階フリーコミュニティ
- 時間：各日程 午前10時から午後2時まで
- 今後の日程

11月13日(日)、22日(火)、12月27日(火)

1月14日(土)、24日(火)、2月28日(火)

日程が合わない方、  
オンライン相談、  
個別対応など承ります。



[ennowa.naganoblog.jp/e2481423.html](http://ennowa.naganoblog.jp/e2481423.html)